

クライミングドール

プログラムの概要・ねらい

ノコギリで間伐材の丸太を輪切りにし、取り付けたヒートンにタコ糸を通す。(家族には、輪切りにしたものを提供する。)

糸を動かすと登っていくおもちゃをつくって遊ぶ。登るイメージのある絵を描くと、さらに楽しめる。

場所	団体：クラフト室 家族：サービスセンター前		
時間	1時間30分～2時間		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	クラフト室 席数 48
準備物	【利用者】ぞうきん、筆記具、季節に適した服装、救急用品、新聞紙、ポスカ、マッキー等 【自然の家】材料(間伐材※、枝、ヒートン 4、(紙ヤスリ)、タコ糸 (3m))、ノコギリ、マジカルサンダー、キリ、ペンチ、(ベルトサンダー) ※家族は輪切り		

①準備

団体：材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。

家族：材料をサービスセンター受付にて購入し、備品を借りる。新聞紙を机に敷く。

②実施の流れ

【時間】

0:00

説明

材料の確認と作業の手順について話す。

※作品見本を動かしてみ、製作意欲を高める。

0:10

団体：材料の間伐材(直径5cm程度)を万力で固定し、ノコギリで厚さ1～2cm程度に輪切りにする。

切った木の切断面をマジカルサンダーでよく磨く。

マジックテープが付いている面に、ヤスリを貼り付けて使用する。

荒削り用(濃茶色)→仕上げ用

子どもの作業状況により、早く削るためにベルトサンダーを使用する。ベルトサンダーを使用する場合は必ず指導者が立ち会い、以下の点に注意をする。

※削る際は、機械の横に立って作業をする。

※袖口、ストラップ等の巻き込みに十分注意する。

※1台につき二人同時に作業は行わない。

家族：輪切りの断面を紙ヤスリでよく磨く。

1:10

ヒートン4個を「ハ」の字の形に取り付ける場所に印をつけ、キリで下穴を開け(写真①)、開けた下穴にヒートンをねじ込む。(写真②)

※硬い場合にはペンチを使う。※ヒートンの幅の広い方を下にする。

1:30

タコ糸(3m)を通す。(写真③)

※下のヒートン→上のヒートン→上のヒートン→下のヒートンの順に一周し、持ち手用の枝にタコ糸を巻きつける。

1:40

表面にマジック等で絵付けする。(写真④)

※登っていくイメージの絵を描くとよい。

壁の釘等に糸を引っ掛けて、糸の両端を動かして登らせる。(写真⑤)

2:00

片付け

終了

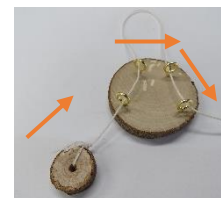
①



②



③



④



⑤



③後片付け

団体：工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。

ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。

(掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照)

工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。

クラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付へ返却する。

家族：机の上に敷いた新聞紙を木くずと一緒にゴミ箱へ捨て、机の上をきれいにする。

借りた備品をサービスセンター受付に返却する。